

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	2025年 7月 30日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）
京都府京都市下京区塩小路通堀川東入	オムロン株式会社 代表取締役社長 CEO 辻永 順太 電話番号：075-344-7000

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001:2015(JIS Q 14001:2015)
適用範囲	オムロン株式会社 京都事業所、綾部事業所、桂川事業所、京阪奈イノベーションセンター
導入年月日	2001年4月1日
認証番号	22487619-18647884
基本方針	オムロン株式会社およびその子会社からなるオムロングループ（以下、オムロン）は、当社の企業理念に則って、気候変動問題に対する企業責任を果たす
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	1. 温室効果ガス排出量の削減 2. 廃棄物の適正な管理と削減
目標を達成するための取組の内容	1. 電力・燃料の使用量管理、エネルギーの省・創・転を意識した施設設備の更新推進 2. 分別廃棄の徹底による再資源化率の向上
目標を達成するための取組の進捗状況	1. エネルギー使用量は毎月の確認を継続、投資修繕は短期・中期で計画し、プライオリティをつけて進めている 2. 廃棄物の分別間違いチェック、ルール周知等を継続中
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	1. 対象拠点全体での2024年度温室効果ガス排出量は前年度比99.0%、取り組みの成果が出ている 2. 対象拠点では2024年度の廃棄物再資源化率89.1～99.5%、取り組みの成果が出ている
事業活動に係る法令の遵守の状況	京阪奈イノベーションセンターにおいて、高周波利用設備である社員食堂のIH調理器について、設置8台中の2台に申請手続きの不備があった 2024年9月までに申請し許可取得完了済み
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	ISO14001の要求事項に従い、環境マネジメントシステムは適切に運用され、有効性のあるものと判断する 2025年度も環境に配慮した事業活動を継続する

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。